

1283

第 三 頁

昭和十四年十月三十日	方軍參編第五〇四號	昭和十四年徵集親役兵及補充兵等ノ補充交代贈遺等ニ關スル規定	第貳貳貳號	陸
昭和十四年十月廿五日	方軍參編第四八四號	在外地部隊准士官以下ノ補充交代贈遺等ニ關スル規定	第貳貳貳號	陸
昭和十四年	方軍參編	在外地部隊准士官以下ノ補充交代贈遺等ニ關スル規定	第貳貳貳號	陸
昭和十四年	方軍參編	在外地部隊准士官以下ノ補充交代贈遺等ニ關スル規定	第貳貳貳號	陸

方軍副秘第四八五號  
陸軍秘書長續燒失ノ件報告  
昭和十五年七月十六日  
北支那方面軍司令部  
陸軍大臣 畑 俊六 殿  
當部調製ノ左記事項機密濟續ノ別紙編ノ通燒失付報告

陸軍省  
15.7.20  
兵務課

陸軍省  
15.7.27  
兵務課

陸軍省  
15.8.2  
第195号  
恩賞課

陸軍省  
15.7.30  
兵務課

陸軍省  
15.7.22  
防備課

昭和十三〇八 東京 出版

寫

三六師密第五四號

軍事機密書類焼却ニ關スル件報告

昭和十五年七月二日

第三十六師團長 輝

傳 男

北支那方面軍司令官 多田 駿 殿

軍事機密書類焼却ニ關スル件別冊ノ通報告ス



陸

軍

1284

(昭和十三・八 東京 助川納)

軍事機密書類焼却ニ關スル件報告

第三十六師團司令部

一、焼却書類名、番號、部數

調製年月日	番號	件	名	一連部 番號	部數	調製官廳名
昭二四二〇三五	方軍參編 第四八四號	在外地部隊准士官以下ノ補充交代 歸還等ニ關スル規定	方軍參編 第四八四號	貳參參	壹	北支那方面 軍司令部
昭二四二〇三〇	同 第五〇四號	昭和十四年徵集現役兵及補充兵等 ノ補充交代歸還等ニ關スル規定	同 第五〇四號	貳貳貳	壹	同

二、保管者

輜重兵第三十六聯隊長 陸軍輜重兵中佐 伊藤久雄

三、焼却年月日及場所

昭和十五年六月二日山西省長治縣内玉村（隘城鎮西方三軒）西南方一

軒ノ地點

四、焼却者所屬、官氏名

輜重兵第三十六聯隊副官 陸軍輜重兵中尉 石津 菊一  
 其焼却ノ願末及處置

石津中尉ハ五月三十日昭和十五年<sup>慶</sup>初年兵派遣ニ伴フ交代歸還人員  
 處理ニ關スル業務打合ノ爲潞安師團司令部ニ出頭ヲ命セラレ同日  
 下士官一、兵一ヲ引卒シ司令部ニ出頭シ六月一日業務連絡ヲ終了  
 ス

六月二日高平部隊本部ニ歸還ノ爲前記下士官、兵ト共ニ潞安ヨリ  
 師團兵器勤務隊自動貨車六輛中ノ先頭車ニ便乗携行セル前項軍事  
 機密書類ヲ革靴ニ收容施錠自身所持自動貨車荷櫃前端ニ座シ歸還  
 ノ途中蔭城鎮西南方内王村附近別紙要圖Aノ地點ニ到ルヤ東方高  
 地上ヨリ突然敵ノ射撃ヲ受ク先頭車ニ在リタル自動車部隊指揮官  
 石川軍曹ハ強行通過ヲ企圖セルモノ、如ク全速力ニテ前進ス  
 全速前進ヲ始ムルヤ敵ハ之ヲ阻止スル目的ノ如ク追撃砲ノ射撃ヲ  
 始ム砲彈ハ自動車ノ前後ニ落下爆發スルモ尙前進續行中要圖B點  
 ニ至ルヤ樹木ヲ累積シ且橋床ヲ破壊セル阻絶ニ遭遇シ先頭車ハ阻

絶ニ乗上ケ停車ス第二號車モ亦全速力ニテ續行シアリシ爲先頭車ニ膚接停車ス

自動車停車スルヤ東側約一五〇米斷崖上ニ潛伏シアリシ約七、八十名ノ敵ハ輕機、小銃ノ急射撃ヲ始ム同時ニ〇點東方高地方向ヨリスル機銃、迫撃砲ト共ニ射彈自動車ニ集中ス依テ全員下車自動車右側ニ散開斷崖上ノ敵ニ對シ應戰ス自動車ノ停止ト共ニ敵彈ノ命中正確トナリ迫撃砲彈ハ先頭自動車荷框上ニ命中豫備燃料罐(荷框上ニ積載シアリ)ヲ爆破發火シ瞬時ニシテ車上積載物ニ延燒ス

附近ニテ戰鬪中ナリシ石津中尉ハ脱出至難ニシテ機密書類ヲ敵手ニ委スルコトアルヘキヲ慮リ炎上セル車上ニ書類ヲ容器ニ收容セシテ燃料投入シ應戰中積載品ハ小銃彈藥ナリシ爲自爆ヲ始メ危險ナリシト車體亦延燒シ且敵火益々熾烈トナリシ爲要圖ヲ斷獨立小家屋ニ移動應戰ス後方續行中ノ第三號車ハ機關故障ノ爲後續車輛ト共

ニ約一杆後方内玉村ニ停止應急修理中前方（第一、第二號車）ノ  
 狀況ヲ察知シ第三號車以後ノ四車輛（山砲彈藥積載）ヲ更ニ二杆  
 後方蔭城鎮警備隊ニ避難セシメ下士官ノ指揮スル八名前進シ部隊  
 ニ合ス爾後死傷者續出人員ノ半數ヲ失ヒタルモ極力應戰中自動車  
 ノ炎上スル黒煙ト激烈ナル銃砲聲ニ依リ危急ヲ察知急行セル蔭城  
 鎮警備隊ノ救援隊到着シ敵ヲ攻撃中更ニ踏安ヨリ自動貨車ニ依リ  
 急行セル兵器勤務隊ノ増援ニ依リ敵ヲ擊退ス

擊退後現場ニ至リ調査セルニ車上積載物品ト共ニ車體ハ完全ニ燃  
 燒シ機密書類ヲ收容セル鞆並ニ書類ハ完全ニ燃燒セルモノ、如ク  
 其痕蹟ヲ認メス燒失セルモノト認定ス

#### 六、責任者ノ處置

燒却狀況前記ノ如ク狀況接追シ眞ニ已ムヲ得サル處置ニ出テタル  
 モノト認メ聯隊長ハ處罰ヲ行ハス

書類焼却現場及敵情要圖  
 (六月八日十四分頃=於ヶル)

